

わかみやだより

わ 勝ちあい、か かんがえ みつけて、や ってみよう

学校と家庭で育てる『次の一步』～ 学校教育目標:わかちあい、かんがえ みつけて、やってみよう ～

■ 3月は「心の土台」を耕すとき:わかちあい、かんがえて

3月は1年間の「総まとめ」であると同時に、4月に向けた「土台作り」の月です。成長を「わかちあい」、自分を「かんがえる」ことで、こどもたちは心の土台を作っていきます。学校では、この1年で「何ができるようになったか」を振り返り、自らの歩みを実感する時間を設けています。

【家庭での一步】成長の喜びを「わかちあう」

身近な大人に認められる経験が、子どもたちの「自信」という根っこを育てます。ぜひ、食卓や団らんの場で「〇〇ができるようになったね」とお子様の成長を言葉にしてわかちあってください。その喜びが、自分自身について深く「かんがえる」きっかけとなります。

■ 4月のジャンプのために、今「整える」:みつけて、やってみよう

新しい環境で力いっぱい進むために、今こそ足元の土台を「整える」ことが大切です。課題を「みつけて」、自ら「やってみる」ことで、こどもたちは心と体を整えていきます。

体を整える:早寝・早起き・朝ごはんなど、生活のリズムをつくること。

環境を整える:学用品を整理し、気持ちよく新学期を迎えること。

心を整える:感謝の気持ちをあらわし、余裕を持って過ごすこと。

【家庭での一步】「整えるポイント」をおうちで「みつけて、やってみる」

進級に向け、何が必要かをお子様と一緒に「みつけて」みてください。そして、お子様自身が「やってみる」姿を温かく見守ってください。自分で整えたという実感が、次への見通しを持つ力へとつながります。こどもたちが元気に「やってみよう」と挑戦する姿を、共に支え、見守っていただけましたら幸いです。

SNSの利用について

SNS上での不適切な投稿や拡散が社会問題となっています。本校でも緊急指導を行いました。ネットの世界では、軽い好奇心が瞬時に「加害者」という立場に変えてしまう恐れがあります。

【家庭での一步】「我が家のルール」を共に「かんがえ、やってみる」

SNSは家庭での利用が中心です。「送信前に相手の気持ちをかんがえる」「困ったらすぐに大人に話すことをやってみる」など、具体的なルールをぜひ話し合ってください。学校と家庭が連携し、子どもたちの安全を守っていきましょう。

児童会活動:「いいねの木」を育てよう

卒業を控えた6年生の提案で誕生した「いいねの木」には、すでに約50個の「いいねの実」が実っています。「スリッパをそろえていた」「挨拶をしてくれて元気がわいた」など、日常の中から他者のよさを「みつけ」、温かい心を「わかちあう」眼差しが学校中に広がっています。

【家庭での一步】「家庭のいいね」を「みつけて、わかちあう」

ご家庭でも「靴を並べた」「手伝いをしてくれた」といった良さを「みつけ」てみてください。互いの良さを認め合える文化を、学校と家庭で共に紡いでいければ幸いです。

【終わりに】1年間、温かいご支援をありがとうございました。こどもたちが自信を持って次年度を迎えることができるよう、教職員一同、最後まで全力で取り組んでまいります。